



存がと

市民憲章

- ★ 青い海 みどりと太陽につつまれた
美しいまちをつくりましょう
- ★ 子どもの夢をそだて みんなのための
しあわせなまちをつくりましょう
- ★ スポーツに親しみ 文化をたかめ
健康なまちをつくりましょう
- ★ たがいに親切で きまりを守る
明るいまちをつくりましょう
- ★ たのしく働き ぐらしの豊かな
伸びゆくまちをつくりましょう

編集・発行 長門市役所企画課 電話 長門 (08372) ②-2111 (代表)



昭和62年 第601号

2 / 1

毎月1・15日発行

歳時記

- ・ 3日 節 分
- ・ 4日 立 春
- ・ 11日 建国記念日
- ・ 19日 雨 水

ハウスの中は グリーンのじゅうたん

この冬は暖冬と言われていましたが、大寒を過ぎると吹く風も刺すように冷たいこの頃です。

殿台区の宗金敏雄さんのビニールハウスの中ではしゅんぎくの収穫が行われていました。冬枯れの風景に慣れた目には、じゅうたんを敷いたようなしゅんぎくの畝の緑が目まぶしい。宗金さんは奥さんの和子さんと二人で、40アールの畑で施設園芸のみを営む専業農家です。宗金さんが出荷する野菜は、市場で群を抜いた高値で取引されると聞いています。

びっしりと植えられたしゅんぎく的一本、葉の一枚にも、枯葉や病葉が見あたりません。行き届いた野菜づくりがうかがえます。野菜づくりの秘けつは「土づくり」、と話す宗金さんの顔は自信に満ちていました。